

報告第 1 2 号

令和 3 年度定期監査結果報告書

玉城町監査委員

玉監第 00020 号  
令和3年11月25日

玉 城 町 長      辻村 修一 様  
玉城町議会議長      風口    尚 様  
玉城町教育委員会教育長      中西    章 様

玉城町監査委員      中村    功



玉城町監査委員      前川さおり



令和3年度定期監査の結果報告について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第1項及び第4項の規定に基づき、  
令和3年度定期監査を実施したので、その結果を次のとおり報告します。

令和 3 年度

定期監査結果報告書

玉城町監査委員

# 令和3年度 定期監査報告書

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第1項及び第4項の規定に基づき、令和3年10月25日(月)から令和3年11月2日(火)までに実施した監査について、その結果を次のとおり報告します。

令和3年11月25日

玉城町監査委員 中村 功  
玉城町監査委員 前川 さおり

## 第1 監査の概要

### 1 監査の対象

令和3年度上半期(4月から9月まで)における予算の執行、財産の管理等(ただし必要がある場合は対象以外にも及ぶ)について、定期監査を実施した。  
なお、行政監査の視点に立った監査も併せて行った。

- ・令和3年度 玉城町一般会計
- ・令和3年度 玉城町国民健康保険特別会計
- ・令和3年度 玉城町住宅新築資金等貸付事業特別会計
- ・令和3年度 玉城町山村振興事業特別会計
- ・令和3年度 玉城町農業集落排水事業特別会計
- ・令和3年度 玉城町介護保険特別会計
- ・令和3年度 玉城町後期高齢者医療特別会計
- ・令和3年度 玉城町病院事業会計
- ・令和3年度 玉城町水道事業会計
- ・令和3年度 玉城町介護老人保健施設事業会計
- ・令和3年度 玉城町下水道事業会計

### 2. 監査の実施期間及び実施箇所

令和3年10月25日(月)から令和3年11月2日(火)まで

実施年月日	監査対象
令和3年10月25日	病院事業会計、介護老人保健施設事業会計、水道事業会計、下水道事業会計、農業集落排水事業特別会計、出納室
令和3年10月26日	総務政策課(行財政係、地域づくり推進室、防災対策室) 税務住民課(課税収税係、住民係、生活環境室) 住宅新築資金等貸付事業特別会計

実施年月日	監査対象
令和3年10月28日	産業振興課（農業振興係、地域振興係） 山村振興事業特別会計 建設課
令和3年10月29日	教育委員会（教育総務係、生涯教育係）、玉城中学校、外城田小学校、下外城田小学校、田丸小学校、有田小学校（現地）
令和3年11月1日	保健福祉課（福祉係、保健福祉会館、健康づくり係） 国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計 議会事務局
令和3年11月2日	外城田保育所、田丸保育所、認定こども園下外城田保育所 有田保育所（現地）

### 3. 監査を実施した監査委員

中村 功（識見監査委員）

前川 さおり（議選監査委員）

### 4. 監査の実施方法

監査は次の方法により実施した。

- (1) 監査委員による監査は、基本的にすべての所属を対象に、所属ごとに実施した。監査の方法は、役場3階第2委員会室に関係者の出席を求め、提出された監査資料に基づき、関係者から事業内容等の聴取、関係書類の確認、照合などを実施した。
- (2) 保育所及び小中学校については、それぞれ1か所ずつ、その施設へ出向き、現地の確認を行うとともに、所属長、担当者の出席を求め、提出された監査資料に基づき、また、必要に応じ追加資料の提出を求めるなど、質疑応答方式により実施した。

### 5. 監査の主眼

監査の主眼に関しては、収入の確保が適正に行われているか、支出は法規等に基づいて適正かつ効果的に行われているか、違法・不当な会計処理がなされていないか、契約検収等の事務が、適正に行われているか、補助金の効果は十分発揮されているかなどのほか、事業の実施にかかる効果、計画の進捗状況、組織体制など行政運営についても実施した。また、前年度の指摘事項、意見についても適切に対応されているか等を確認した。

## 6. 監査結果の概要

各課ごとに事務事業の概要、職員事務担当一覧表、需用費、委託料、工事請負費、備品購入費、負担金補助及び交付金、使用料及び賃借料、公有財産管理状況、町税等の滞納者の状況、未登記の状況、出張などの資料の提出を求め監査を行った。

監査の結果、事務事業の執行については、概ね適正に処理されているものと認められたが、事業執行の一部において、検討又は改善を要する事項が見受けられた。以下に指摘した検討又は改善を要する事項については、必要な措置を講ずるとともに、適正な事務の執行に努められたい。また、当該事案への対応に留まらず、今後の行財政執行にあたっての留意点として、本監査結果を組織的に広く共有するとともに、継承し活かしていただくことを期待する。

なお、検討又は改善を要する事項について必要な措置を講じられた場合は、その旨、通知されたい。

### 全庁に関する意見

◎新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の対応を含め業務が多様化している中、全庁において人員不足の感が否めない。善処されたい。

### 総務政策課

総務政策課は、行政組織の統括部署として、町政運営の総合調整、職員の人事・給与、財政全般の企画・予算・決算、秘書、行財政改革、情報公開・個人情報保護、地方創生、消防防災、財産管理、選挙管理委員会等幅広い職務を担当している。

#### 《行財政係》

給与費関係については、人事院勧告に基づいて給与制度の運用・水準の適正化を図るとともに、職員の健康管理に留意し、超過勤務についてもその縮減に取り組んでいる。

会計年度任用職員制度が施行され、広く募集、選考を実施しているが、有資格職員の人員確保が課題である。

再任用職員数は、役場8人、保育所3人、病院老健1人の12名である。

障がい者雇用は、今年度6月時点で3.1%（6人）の雇用率となり、法定雇用率の2.6%を達成しているが、引き続き雇用促進及び定着支援に努められたい。

#### 《地域づくり推進室》

地域づくり推進室においては、主に「文書広報」「企画」「地方創生推進」に関する業務を行っている。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受け、「ずっともっとスマイルプラン」事業を取りまとめ、実施している。

国の地域再生計画（R2 から R4）を受け「関係人口の創出・活用支援事業」「農産物の 6 次産業推進及び地域商社設立支援事業」「就労・社会参加促進に向けたコミュニティ推進事業」の 3 事業の推進に加え、8 月に「小学校区を中心としたコミュニティ推進事業」が新たに国の認定を受け、校區別懇談会や住民アンケート、団体等ヒヤリングなどを実施し、次年度以降の推進方針をまとめていく予定となっている。

その他、「田丸駅でつながるまちづくり協議会」の活動支援や、「空き家バンク」開設に向け、準備を進めている。

#### 《防災対策室》

防災対策室においては、消防・防災関係を所管し、自主防災組織設立の推進など、地域における防災意識の啓発と防災・減災に対する取組みの促進を図っている。

伊勢市消防署玉城出張所新築工事は、8 月末に工事が完了し、外構工事に着手したことにより、12 月末に供用開始予定となった。

防災行政無線デジタル化工事も現在戸別受信機の更新作業を進めている。

課題となっている自主防災組織は 9 月末現在で 22 地区となり、防災意識・危機管理向上のためには行政の積極的な情報発信が不可欠である。引き続き啓発活動に努められたい。

#### 税務住民課

税務住民課は、町民税や固定資産税、軽自動車税等の賦課・徴収に関すること等、町の財政業務の要であり、また、住民基本台帳・戸籍事務及び、生活環境に関することを担うなど、住民との直接の窓口として重要な部署である。

#### 《課税収税係》

9 月末現在の町税の収納状況は、昨年同期と比べ、調定、収納ベースで約 95%と横ばい傾向にある。

滞納状況については、9 月末現在、町税全体で 5,100 万円のうち、1,170 万円の収納実績を上げている。滞納額が 15 万円以上で且つ徴収困難な案件についての 8 件・460 万円余を三重地方税管理回収機構へ移管した。

個々に応じた納税相談等に引き続き努められたい。

#### 《住民係》

9 月末現在の住民基本台帳人口は 15,333 人（うち外国人登録者数 141 人含）で、世帯数は 5,839 世帯となっている。（前年度同期人口 15,405 人、5,818 世帯）

マイナンバーカードの事務手続きは、5月から特設窓口を設営し、住民サービスに努めている。町独自で町内プレミアム商品券の発行を行うなど、新規申請および交付申請の件数増進に努めている。9月末現在のカード申請率は44.5%、カード交付率37.7%となった。今後の取得推進に向けた住民への利便性の周知啓発が大切である。

#### 《生活環境室》

生活環境室においては、主に環境衛生事業、防犯対策事業、交通安全対策事業を実施している。

全国で通学路における事故が発生しており、特に今年度は交通安全対策について力を入れている。危険通学路31個所の緊急合同点検を伊勢警察署、各小学校、教育委員会、建設課と実施した。現在、中長期的な対策計画を作成中である。迅速な計画策定を望むとともに、広く住民に周知されたい。

#### 保健福祉課

保健福祉課は、高齢者福祉や児童福祉等の福祉全般、年金保険、保健衛生の業務を担当し、会計も一般会計のほか3つの特別会計を担当するなど多岐の分野を所管している。

一方、保健福祉会館に「地域共生室」を設置して、地域共生社会の実現に向けた支援体制を構築し、地域包括支援センターの運営と子育て及び健康づくり等、総合相談支援を行うとともに、保健福祉会館の管理運営も担っている。

上半期は、ワクチン予約・相談センターを開設し、主に玉城病院、保健福祉会館を接種会場として、玉城病院を中心に町内の開業医の協力のもと、ワクチン接種の状況は、9月末、12歳以上の接種率（2回接種済）は、86.0%となった。

そのほか、新型コロナウイルス感染症対策では、地方創生臨時交付金を受け「ずっともっとスマイルプラン」事業を実施し、感染者等への生活支援をはじめ、子育てサポート、生活福祉資金免除などの諸施策を総務政策課と連携して取り組んだ。

また、玉城町個別施設計画に沿って保健福祉会館空調設備改修工事実施設計を実施し、施設の長寿命化に取り組んでいる。

#### 《事業等に関する主な意見》

◎コロナ過において放課後児童クラブに定員を超えた児童を預かっている。加えて途中入所児童や臨時利用児童も受け入れるため、感染予防の上で危惧される。善処されたい。

## 産業振興課

農林畜産業の振興、農業委員会、農業の担い手育成、農地・農林業施設の災害復旧、鳥獣保護対策、商工業の振興、観光振興、企業誘致、ふるさと納税特産品に関すること、伊勢志摩総合地方卸売市場との連絡調整に関することなどを所管している。

「人農地プラン」「農地中間管理機構」「多面的機能支払交付金」等の制度を活用し、農地を守っているが、高齢化や後継者不足などの大きな課題があり、新規就農支援や後継者対策・担い手育成など具体的な施策が必要である。

商工業対策は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受け、「まちの活力を高め、持続的に発展できるまち」事業として、地域商品券の発行や農業者及び中小企業を支援した。

4月に観光協会が発足し、地元事業者とのコラボ商品の開発販売などに力を入れている。今後の活動を注視したい。

また、企業誘致は働く場づくりや町内経済の活性化に大きな効果を生むと言えるので積極的な取り組みを進められたい。

## 建設課

道路・橋梁・河川・排水等の新設、改良に関すること、公共土木施設等の災害復旧、開発事務、建築確認事務、土地登記、都市計画、町営住宅、住宅耐震、境界立合、地積調査等の業務を所管している。

道路メンテナンス事業費国庫補助金、公共施設等適正管理推進事業債等を財源として、妙法寺久保線側溝補修工事をはじめとする3路線について道路補修を実施した。また、橋梁長寿命化計画に伴う稲次橋の架け替え、168橋梁の長寿命化計画の更新を実施している。そのほか、緊急自然災害防止対策事業債を活用した外城田川災害防止対策工事（繰越分）を完了した。

町の根幹を支えるインフラ施設を管理する部署であるため、安定的、継続的な整備、維持に努められたい。

## 教育委員会

学校教育における事業、学校予算、学校施設の維持管理、就学援助、教職員の服務と人材育成、生涯学習の推進、青少年の教育、文化財保護、体育施設や生涯学習施設の管理運営などを所管している

### 《教育総務係》

昨年度から続く、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、県全体に「蔓延

防止等重点措置」が発令され、公共施設の利用制限、イベント等の自粛が要請された。各学校では、タブレットを利用したリモート授業や分散登校を実施し対応した。修学旅行は目的地を伊勢志摩地域や南紀方面へ変更して実施した。

玉城町の学校教育目標として

1. 確かな学力の育成と個性や想像力の伸長
2. 人権尊重と社会貢献の精神の育成
3. 安全な学校と信頼される教育の確立

を掲げている。

また、それぞれの地域の特色、実態に即した意欲的かつ魅力的な各学校の教育方針を策定し、実施している。

各学校施設が相応の年数が経過していることから、前年度策定の個別施設計画に基づき、修繕を開始した。

#### 《生涯教育》

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、三重国体が中止となるなど、各種活動の中止や延期を余儀なくされ、関係者のモチベーションが下がっている。

10月以降、感染症状況も落ち着きつつあり、延期事業については再開に向けた取り組みを高めていかなければならない。

田丸城跡の国指定に向け、調査資料の整理や申請事務が必要となるが、専門員の不在が課題となっている。

## 第2 事務事業の概要と監査の結果及び意見

### 1. 本庁各課(室・事務局)の事務事業の執行状況

#### (1) 職員の事務執行体制(職員配置状況)

本庁各課(室・事務局)における職員の配置状況は、次のとおりである。

本庁各課(室・事務局)別職員数

令和3年9月30日現在(単位:人)

区分	職員											会計年度任用職員・再任用職員				合計
	所属別	課長	室長(課長)	課長補佐	主幹・係長	主査	主任主事	主事(雇)	現業職員	保健師	栄養士	小計	一般	その他	再任用	
総務政策課																
総務係																
財政係	1	2		2		2	6					13	3		1	4
地域づくり推進室																
防災対策室																
税務住民課																
課税係																
収納管理係	1	1	2	0		2	5	2				13	5		2	7
生活環境室																
生活環境係																
住民係																
保健福祉課																
福祉係																
保険年金係																
地域共生室	1	1	1 (1)	1 (1)		3	4 【1】		8	1	20 【1】 (2)	8	10	3	21	41 【1】 (2)
長寿福祉係																
健康づくり係																
子育て支援係																
建設課																
建設係	1		2			1	2					6			2	2
都市計画係																
産業振興課																
農業振興係	1		1	1		2	1					6	2	1		3
地域振興係																
出納室	1		1	0								2	2			2
教育委員会事務局																
教育総務課	1	1	1	1		2	1	1				8	3	8		11
生涯教育課																
議会事務局	1		1	(1)								2 (1)				
計	8	5	9 (1)	5 (2)	0	12	19 【1】	3	8	1	70 【1】 (3)	23	19	8	50	120 【1】 (3)

※会計年度任用職員(社会保険加入者のみ計上)

- ・一般事務:事務補助、業務補助(障がい者雇用含む)
- ・その他

産業振興課:集落支援員

保健福祉課:育児総合アドバイザー、訪問調査員、放課後児童クラブ指導員

教育委員会:ALT、特別支援教育支援員

- ・議会事務局書記、保健福祉課保健師 補佐・係長職( )内は兼務で外数
- ・玉城病院、介護老人保健施設、上下水道、保育所、小中学校の職員は含まず別途作成
- ・任期付職員は正規職員に計上し内数【 】で示す

## (2) 歳入歳出予算の執行状況

令和3年9月末現在の一般会計の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

### ① 歳入

#### ア 歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入予算 比 率	収入調定 比 率
町 税	1,964,821,000	1,919,207,934	1,160,205,881	0	759,002,053	59.0	60.5
地 方 譲 与 税	74,064,000	24,544,000	22,503,000	0	2,041,000	30.4	91.7
利 子 割 交 付 金	1,200,000	658,000	658,000	0	0	54.8	100.0
配 当 割 交 付 金	2,900,000	2,476,000	2,476,000	0	0	85.4	100.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,600,000	0	0	0	0	0.0	—
法 人 事 業 税 交 付 金	37,997,000	26,093,000	26,093,000	0	0	68.7	100.0
地 方 消 費 税 交 付 金	326,277,000	197,278,000	197,278,000	0	0	60.5	100.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	6,600,000	3,536,913	3,536,913	0	0	53.6	100.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0	0	0	0	—	—
環 境 性 能 割 交 付 金	8,900,000	2,817,328	2,817,328	0	0	31.7	100.0
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	338,000	0	0	0	0	0.0	—
地 方 特 例 交 付 金	14,980,000	20,937,000	20,937,000	0	0	139.8	100.0
地 方 交 付 税	1,631,206,000	1,200,676,000	1,200,676,000	0	0	73.6	100.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,300,000	733,000	733,000	0	0	56.4	100.0
分 担 金 及 び 負 担 金	39,728,000	17,826,430	16,201,130	0	1,625,300	40.8	90.9
使 用 料 及 び 手 数 料	34,426,000	28,691,460	17,600,608	0	11,090,852	51.1	61.3
国 庫 支 出 金	1,078,761,000	497,873,066	321,454,704	0	176,418,362	29.8	64.6
県 支 出 金	428,364,000	65,718,382	59,970,382	0	5,748,000	14.0	91.3
財 産 収 入	2,585,000	1,562,391	1,562,391	0	0	60.4	100.0
寄 付 金	50,103,000	31,885,000	31,885,000	0	0	63.6	100.0
繰 入 金	215,282,000	0	0	0	0	0.0	—
繰 越 金	103,273,000	103,273,313	103,273,313	0	0	100.0	100.0
諸 収 入	114,273,000	29,774,765	26,805,770	0	2,968,995	23.5	90.0
町 債	754,850,000	0	0	0	0	0.0	—
歳 入 合 計	6,893,828,000	4,175,561,982	3,216,667,420	0	958,894,562	46.7	77.0

② 歳出

ア 歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行残額	執行率
1. 議会費	75,557,000	38,734,394	0	36,822,606	51.27
2. 総務費	769,183,000	236,786,007	0	532,396,993	30.78
3. 民生費	2,074,760,000	906,272,867	0	1,168,487,133	43.68
4. 衛生費	587,092,000	229,583,273	0	357,508,727	39.11
5. 労働費	23,092,000	21,341,000	0	1,751,000	92.42
6. 農林水産費	317,955,000	107,191,737	0	210,763,263	33.71
7. 商工費	186,164,000	64,944,901	0	121,219,099	34.89
8. 土木費	488,818,000	79,551,223	0	409,266,777	16.27
9. 消防費	762,270,000	267,180,659	0	495,089,341	35.05
10. 教育費	621,622,000	197,642,069	0	423,979,931	31.79
11. 災害復旧費	17,189,000	4,938,235	0	12,250,765	28.73
12. 公債費	446,144,000	221,570,370	0	224,573,630	49.66
13. 諸支出金	470,599,000	131,620,000	0	338,979,000	27.97
14. 予備費	53,383,000	0	0	53,383,000	0.00
歳出合計	6,893,828,000	2,507,356,735	0	4,386,471,265	36.37

歳入【繰越明許費】

(単位：円・%)

款	前年度繰越額 (予算現額)	収入額	不納欠損額	収入未済額	収入予算比率
16. 国庫支出金	4,800,000	0	0	0	0.0
20. 繰越金	24,226,000	24,226,000	0	0	100.0
22. 町債	66,800,000	0	0	0	0.0
合計	95,826,000	24,226,000	0	0	25.3

歳出【繰越明許費】

(単位：円・%)

款	前年度繰越額 (予算現額)	支出済額	翌年度繰越額	執行残額	執行率
8. 土木費	81,806,000	55,177,100	0	26,628,900	67.4
10. 教育費	14,020,000	11,347,694	0	2,672,306	80.9
合計	95,826,000	66,524,794	0	29,301,206	69.4

上半期の一般会計予算の執行状況は、歳入では、予算現額69億8,965万4,000円（明許繰越含む）に対して収入済額32億4,089万3,420円で収入率は46.4%（対予算、前年度55.2%）となった。町税収入は、11億6,020万5,881円（前年12億3,043万8,143円）、地方交付税収入は、12億67万6,000円（前年10億6,608万円）となっている。

歳出では、支出済額25億7,388万1,529円の執行率は39.4%で前年度同期47.6%と比べ8.4ポイント下回っているが、その要因は、前年度、一人当たり10万円の定額給付金の支給があったことによる影響が大きい。

## 2. 保育所の事務事業の執行状況

### (1) 在籍児童数及び職員数の状況

保育所及び認定こども園の定数、在籍児童の実数及び職員数は次のとおりである。

保育所

令和3年9月30日現在（単位：人：％）

区分	性別	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計	状況用	定数
田丸	男	30	20	40	15	7	-	112	92.1%	240
	女	28	34	33	6	8	-	109		
	計	58	54	73	21	15	-	221		
外城田	男	12	20	18	11	5	11	77	85.6%	180
	女	20	20	20	6	8	3	77		
	計	32	40	38	17	13	14	154		
有田	男	11	14	10	10	10	-	55	102.0%	100
	女	16	10	11	5	5	-	47		
	計	27	24	21	15	15	-	102		
下外城田	男	7	7	5	5	5	0	29	83.3%	90
	女	9	10	10	10	4	3	46		
	計	16	17	15	15	9	3	75		
合計	男	60	61	73	41	27	11	273	90.5%	610
	女	73	74	74	27	25	6	279		
	計	133	135	147	68	52	17	552		

認定こども園

令和3年9月30日現在（単位：人：％）

区分	性別	5歳児	4歳児	3歳児				合計	状況用	定数
下外城田	男	0	0	0				0	—	10
	女	0	0	0				0		
	計	0	0	0				0		
合計	男	0	0	0				0	—	10
	女	0	0	0				0		
	計	0	0	0				0		

職員数

令和3年9月30日現在（単位：人）

区分	職員						再任用		任期付		会計年度任用職員					合計
	所長	総括主任	主任	保育士	栄養士	小計	保育士	保育補助	保育士	看護師	保育士	看護師	事務員	早退番休 替保育士	保育補助 及び 事務員	
田丸	1	1	1	13		16		1	1		13		1	8	4	44
外城田	1	1	1	7	1	11	1		1		19	1		4	5	42
有田	1		1	4		6			1		5		1	4	4	21
下外城田	1	1		4		6		1	1		7	1		5	2	23
合計	4	3	3	28	1	39	1	2	4	0	44	2	2	21	15	130

## (2) 監査の概要及び予算執行状況

町内4保育所について、有田保育所の現地調査を含め監査を実施した。

保育所においては、その運営の基本である「保育理念」「保育方針」「保育目標」を掲げ、これら共通の保育体系を基本にして、所長を中心に職員が一体となり、それぞれの地域の特色を生かした保育を行っている。9月末現在、待機児童はないが、有田保育所で定数を超過している。

保育所入所希望児童数は、出生人口の変動によるところもあるが、今後も安定的な保育体制の確保が重要である。

田丸保育所で実施している「保育所一時預かり事業」は、担当保育士が確保できず、実施を見合わせている。

認定こども園下外城田保育所で実施している「病後児保育事業」は、9月末現在で登録者数が15人あるが、利用実績は0人である。

また、各保育所で、専門的なケアを必要とする障がい児や、要支援児童が増加傾向にあり、利用者の多様なニーズに対応する受け入れ体制の確保が大切である。

田丸保育所で5月に新型コロナウイルス感染者が確認され、約2週間休所とした。各保育所では、感染症予防対策として、手洗い、アルコール消毒やこまめな換気の徹底、空気清浄機を活用した感染予防対策を行っており、保護者には、家庭で子どもだけでなく同居家族を含め、健康観察・感染予防徹底の協力を依頼している。

運動会などの行事は規模を縮小し、年齢ごとに実施する等の工夫を行なった。

### 《事業等に関する主な意見》

◎保育ニーズの多様化が進むなか、土曜保育、ゼロ歳児保育、一時保育、障がい児保育等、保育内容は煩雑を極め、各保育所はこれに適応すべく保育士の配置に日々苦慮している。安定的な保育士の人材確保を望む。

### 3. 小学校・中学校の事務事業の執行状況

#### (1) 児童・生徒及び職員数の状況

各小学校、中学校における児童生徒数及び職員数の状況は、次のとおりである。

令和3年9月30日現在（単位：人）

区分	児童生徒			教職員（県費）										臨時職員等（町費）			
	男	女	計	校長	教頭	指導教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	事務職員	講師	非常勤講師	非常勤講師	学習支援員	用務員	計	
田丸小	209	176	385	1	1	0	18	1	0	1	3	5	0	5	2	37	
外城田小	113	111	224	1	1	0	9 (1)	1	0	1	3	4	1	8	2	31 (1)	
有田小	96	84	180	1	1	0	8	1	0	1	2	1	1	2	2	20	
下外城田小	77	48	125	1	1	0	8	1	0	1	2	1	1	2	2	20	
小学校小計	495	419	914	4	4	0	43 (1)	4	0	4	10	11	3	17	8	108 (1)	
玉城中	228	215	443	1	1	1	21	2 (1)	1	2	3	2	1	6	2	43 (1)	
合計	723	634	1357	5	5	1	64 (1)	6 (1)	1	6	13	13	4	23	10	151 (2)	

\*上記職員の他、スクールカウンセラー1人（県費）が小中学校を巡回相談している。  
 上記職員の他、理科実験指導の非常勤講師1人（町費）が各小学校を巡回指導している。  
 上記職員の他、ALT2人（町費）で小中学校の英語指導している。  
 上記職員の他、図書運営補助員として図書館司書2名（町費）が小中学校の指導している。  
 上記職員の他、学校経営アドバイザー4名（町費）が小中学校の指導相談を行っている。  
 （ ）は育休・病欠

#### (2) 監査の概要及び予算執行状況

有田小学校の現地調査を含め、他町内3小学校、1中学校の監査を実施した。各学校とも、それぞれに学校教育目標を掲げ、目指すべき学校像や子ども像、更に学校経営の重点目標を掲げ、学校長を中心に教職員が一体となって特色のある学校づくりを行っている。

歳出の予算執行については全小学校の平均執行率（現年）は39.2%、小中学校全体の平均執行率は、41.6%であり、適正に処理されている。

明許については、国の補正に伴う備品購入費等学校保健特別対策事業G-PLANで、全小中学校全体の執行率は42.2%となっている。

本年度上半期も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校行事は、延期や規模を縮小しての実施となった。

#### 4. 特別会計の執行状況

##### (1) 玉城町国民健康保険特別会計

令和3年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 国民健康保険料	262,636,000	276,301,861	114,586,892	161,714,969	43.6
2. 使用料及手数料	2,000	0	0	0	0.0
3. 県支出金	1,083,742,000	461,361,604	461,361,604	0	42.6
4. 財産収入	1,000	0	0	0	0.0
5. 繰入金	149,855,000	20,000,000	0	20,000,000	0.0
6. 繰越金	12,547,000	25,547,831	25,547,831	0	203.6
7. 諸収入	25,000	966,079	966,079	0	3,864.3
歳入合計	1,508,808,000	784,177,375	602,462,406	181,714,969	39.9

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 総務費	27,529,000	17,594,450	13,235,724	14,293,276	48.1
2. 保険給付費	998,613,000	455,863,968	455,443,758	543,169,242	45.6
3. 国民健康保険事業納付金	403,626,000	100,919,070	100,919,070	302,706,930	25.0
4. 保健事業費	32,326,000	2,852,276	2,614,808	29,711,192	8.1
5. 基金積立金	1,000	0	0	1,000	0.0
6. 公債費	1,000	0	0	1,000	0.0
7. 諸支出金	1,152,000	776,600	776,600	375,400	67.4
8. 予備費	45,560,000	0	0	45,560,000	0.0
歳出合計	1,508,808,000	578,006,364	572,989,960	935,818,040	38.0

加入状況

(単位：人・%)

国保加入状況	年度	被保険者数	町人口	加入率
	令和2年9月末	3,223	15,405	20.9
	令和3年9月末	3,198	15,192	21.1

保険給付費の支給状況

(令和3年9月30日現在 単位：件・円)

		支給件数	支給金額	1人当りの金額
		令和2年度 (R2.9.30現在)	療養給付費	
	療養費	343	2,113,355	
	高額療養費	2,044	62,098,339	
令和3年度 (R3.9.30現在)	療養給付費	21,107	372,303,978	141,533
	療養費	440	2,473,333	
	高額療養費	1,272	77,846,569	

収支状況は、歳入歳出予算現額1,508,808,000円に対し、収入済額は602,462,406円で予算に対する収入割合は39.9%、支出済額は572,989,960円で執行率は38.0%となっている。

上半期で、高額療養費の増加が見受けられる。また、人間ドックの申し込み者数は263人（前年度328人）、特定健康診査受診券発行人数は2,569人（前年度2,506人）となり、人間ドックは前年度比で減少しているが、これは、新型コロナウイルス感染症拡大防止が影響していると考えられるものの、その後の保健指導など精力的に実施している。住民の健康意識の高揚や保健事業の充実などの対策を引き続き実施し、町民の健康維持と医療費の抑制に努められたい。

また、財政運営が三重県となり、保険料水準の統一化に向けては、今後、県の運営方針の中で検討が行われていくが、まだ、具体的な方針は固まっていない。

(2) 玉城町住宅新築資金等貸付事業特別会計

令和3年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 県支出金	59,000	0	0	0	0.0
2. 繰入金	291,000	0	0	0	0.0
3. 諸収入	27,623,000	36,332,094	514,344	35,817,750	1.9
現年収入分	432,000	732,949	144,176	588,773	33.4
滞納繰越分	27,191,000	35,599,145	370,168	35,228,977	1.4
歳入合計	27,973,000	36,332,094	514,344	35,817,750	1.8

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 償還管理事業費	329,000	318,253	116,953	212,047	35.5
2. 公債費	573,000	275,642	275,642	297,358	48.1
3. 諸支出金	491,000	.0	0	491,000	0.0
4. 前年度繰上充用金	26,580,000	26,579,188	26,579,188	812	100.0
歳出合計	27,973,000	27,173,083	26,971,783	1,001,217	96.4

収支状況は、歳入歳出予算現額27,973,000円に対し収入済額は514,344円で、予算に対する執行率が1.8%。支出済額は26,971,783円で執行率96.4%となっている。歳入執行率の低い要因は、貸付金の未収によるものである。諸収入の貸付金元利収入のうち、現年度分の元利収入の調定に対する収入率は、9月末日現在で19.7%であるが、滞納繰越分については1.0%と極めて低い状況となっている。

《事業等に関する主な意見》

◎令和3年度で貸付けの償還期間が満了するため、特別会計を廃止して、令和4年度から一般会計に移行される予定である。未収金の徴収については、相当な年月が経過しているため、徴収困難なケースが多いが、連帯保証人への督促を含め、時効とならないよう法的処置を確実に行うとともに、徴収不能なものについては、公平性を担保しながら適切な措置を検討されたい。

### (3) 玉城町山村振興事業特別会計

令和3年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 使用料及び手数料	15,500,000	6,573,550	6,521,400	52,150	42.1
2. 繰越金	114,000	114,325	114,325	0	100.3
3. 諸収入	1,897,000	1,601,985	819,909	782,076	43.2
4. 財産収入	1,000	0	0	0	0.0
5. 繰入金	23,397,000	11,796,750	11,324,100	472,650	48.4
歳入合計	40,909,000	20,086,610	18,779,734	1,306,876	45.9

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 管理運営費	40,409,000	19,963,602	15,815,198	24,593,802	39.1
2. 予備費	500,000	0	0	500,000	0.0
歳出合計	40,909,000	19,963,602	15,815,198	25,093,802	38.7

収支状況は、歳入歳出予算現額40,909,000円に対し、収入済額は18,779,734円で予算に対する収入割合は45.9%、支出済額は15,815,198円で執行率は38.7%となっている。

昨年度から引き続きコロナ禍のため、イベントの中止・自粛が続き、9月末現在の入浴者数は18,644人で、前年度同期10,254人（4月、5月は閉館）と比較すると2倍近く増えているが、例年の6割程度となった。

今年度から、ふれあいの館の職員体制をシルバー人材センター委託を町直営とした。

また、10月から館内喫茶コーナーに、チャレンジショップの出店が決定した。

誘客対策は、新規利用者の開拓、恵まれた源泉の効果などの周知に努め、「ふるさと味工房アグリ」との連携強化を深めながら、幅広い客層に喜ばれるよう地域に密着した利用の促進、魅力ある事業運営を望むものである。

(4) 玉城町農業集落排水事業特別会計

令和3年9月末現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 分担金及び負担金	50,000	0	0	0	0.0
2. 使用料及び手数料	11,930,000	4,885,891	4,092,637	793,254	34.3
3. 財産収入	132,000	0	0	0	0.0
4. 繰入金	67,519,000	33,000,000	33,000,000	0	48.9
5. 諸収入	2,000	0	0	0	0.0
6. 繰越金	800,000	774,764	774,764	0	96.8
7. 町債	10,300,000	0	0	0	0.0
歳入合計	90,733,000	38,660,655	37,867,401	793,254	41.7

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 農業集落排水事業費	44,957,000	25,779,346	7,842,656	37,114,344	17.4
2. 公債費	44,276,000	22,338,745	22,338,745	21,937,255	50.5
3. 予備費	1,500,000	0	0	1,500,000	0.0
歳出合計	90,733,000	48,118,091	30,181,401	60,551,599	33.3

収支状況は、歳入歳出予算現額90,733,000円に対し、収入済額は37,867,401円で予算に対する収入割合は41.7%、支出済額は30,181,401円で執行率は33.3%となっている。

各処理場及び、管路等施設について、供用開始後20年以上経過しているものもあり、老朽化が進行しているため、最適整備構想（H30年度作成 スtockマネジメント）に基づき、実使用年数が経過した機器類について取替、オーバーホールを実施している。

また、令和5年度公営企業会計移行に向けた長期業務委託を発注し、資産調査に伴う整理を実施している。

使用料改定については、パブリックコメントを実施し、9月定例会で承認された。令和4年4月改定に向け丁寧な住民周知に努められたい。

(5) 玉城町介護保険特別会計

令和3年9月末日現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 保険料	311,010,000	315,390,770	156,767,680	158,623,090	50.4
2. 国庫支出金	329,110,000	154,525,000	154,525,000	0	47.0
3. 支払基金交付金	368,342,000	168,881,000	168,881,000	0	45.8
4. 県支出金	203,269,000	95,448,000	95,448,000	0	47.0
5. 財産収入	1,000	0	0	0	0.0
6. 繰入金	229,155,000	100,000,000	100,000,000	0	43.6
7. 繰越金	11,704,000	23,704,206	23,704,206	0	202.5
8. 諸収入	109,000	14,140	14,140	0	13.0
歳入合計	1,452,700,000	857,963,116	699,340,026	158,623,090	48.1

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 総務費	33,067,000	18,604,512	14,638,012	18,428,988	44.3
2. 保険給付費	1,312,863,000	568,744,634	568,744,634	744,118,366	43.3
3. 地域支援事業費	78,665,000	34,045,284	22,495,868	56,169,132	28.6
4. 保健福祉事業費	2,167,000	2,158,200	541,200	1,625,800	25.0
5. 基金積立金	1,000	0	0	1,000	0.0
6. 諸支出金	6,354,000	1,372,181	424,487	5,929,513	6.7
7. 予備費	19,583,000	0	0	19,583,000	0.0
歳出合計	1,452,700,000	624,924,811	606,844,201	845,855,799	41.8

収支状況は、歳入歳出予算現額1,452,700,000円に対し、収入済額は699,340,026円で予算に対する収入割合は48.1%、支出済額は606,844,201円で執行率は41.8%となっている。

国の目標とする「地域共生社会の実現」の動向を踏まえ、本年度から第8期介護保険事業計画の実施がはじまった。これまで実施した在宅医療・介護連携、認知症施策、介護予防・日常生活支援総合事業等の推進をより明確化し、居場所の運営を保健福祉事業と位置づけ、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し施策の推進に努めている。

地域支援事業では介護予防事業を推進し、多職種が参画する地域ケア会議において地域課題の共有や課題解決のための協議を行っている。地域資源の把握や活動団体の支援などを行う生活支援コーディネーター事業を社会福祉協議会に委託するとともに、令和3年度からは高齢者の社会活動を促進するため就労的支援コーディネーターを町内の2法人に委託した。

元気づくり会は、高齢者の通いの場として介護予防、健康づくりに取り組み、現在、30地区で活動している。今後も新規地区の拡大と、継続していくための「かかわり」の工夫が大切である。

(6) 玉城町後期高齢者医療特別会計

令和3年9月末日現在の歳入歳出予算の執行状況を款別にみると、次表のとおりである。

歳入款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	収入予算比率
1. 後期高齢者医療保険料	131,153,000	130,287,943	57,796,327	72,491,616	44.1
2. 使用料及び手数料	2,000	0	0	0	0.0
3. 繰入金	187,339,000	117,767,000	117,767,000	0	62.9
4. 諸収入	93,000	0	0	0	0.0
5. 繰越金	2,600,000	2,588,821	2,588,821	0	99.6
歳入合計	321,187,000	250,643,764	178,152,148	72,491,616	55.5

歳出款別明細表

(単位：円・%)

款	予算現額	支出負担行為額	支出済額	執行残額	執行率
1. 総務費	4,073,000	3,767,478	1,929,325	2,143,675	47.4
2. 後期高齢者医療 広域連合納付金	316,724,000	153,343,442	136,584,080	180,139,920	43.1
3. 諸支出金	90,000	41,925	41,925	48,075	46.6
4. 予備費	300,000	0	0	300,000	0.0
歳出合計	321,187,000	157,152,845	138,555,330	182,631,670	43.1

収支状況は、歳入歳出予算現額321,187,000円に対し、収入済額は178,152,148円で予算に対する収入割合は55.5%、支出済額は138,555,330円で執行率は43.1%となっている。

令和3年9月末日現在の被保険者は、2,151人（前年度同期 2,142人）となっている。

高齢化が進展する中、被保険者数は徐々に増加しており、それに伴い負担金も増している。

## 5. 企業会計の執行状況

### (1) 玉城町病院事業会計

#### ①職員構成

玉城病院の令和3年9月末日現在の職員構成は、次のとおりである。

(第6表)

(単位 人)

職種	区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備考
院長		1 【1】				1 【1】	( )内の数字は、三重大・日赤派遣医師
副院長		1				1	
医師					1 (13)	1 (13)	派遣医師内訳 外科 7
薬剤師		2 【1】				2 【1】	月・水 午前検査 月・火・水・金 午後診療 月 午後病棟
放射線技師		1	2			3	眼科 1 (金 午前) 皮膚科 0
臨床検査技師		2				2	内科 1 (水 午後)
理学療法士		3				3	内科 2 (火 午前 日赤) 内科 1 (水 午前 ハートセンター)
管理栄養士		1				1	パート医師 内科 1 (木・金)
看護師長		1				1	
看護師		14	7		1	22	
准看護師		5	4			9	【宿直】 第2外科 毎週 月・水・木・金曜日 第1.2.3週土曜/第2.3.5週日曜
看護助手		6	4	2	1	13	第1内科 第4週 土曜日
事務局長		1 【1】				1 【1】	
事務職員		2 【2】	8			10 【2】	
医療ソーシャルワーカー		1				1	
用務員				1		1	
合計		41 【5】	25	3	3 (13)	72 【5】 (13)	【 】は介護老人保健施設兼務 で内数

② 運営状況と監査の概要

令和3年9月末現在の運営状況及び執行状況は次表のとおりです。

区分	令和3年9月末 (A)	令和2年9月末 (B)	増△減 (A)-(B)	増減率 (%) ((A)-(B))/(B)×100
入院	のべ患者数 (人)	9,035	△ 118	△ 1.3
	1日平均患者数 (人)	49.4	△ 0.6	△ 1.2
	病床利用率 (%)	98.7	△ 1.3	△ 1.3
外来	のべ患者数 (人)	10,922	△ 122	△ 1.1
	1日平均患者数 (人)	89.5	△ 1.2	△ 1.3

収益的収入及び支出

(単位：円・%・ポイント)

科目	令和3年9月末			令和2年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
病院事業収益	697,083,000	367,663,980	52.7	308,458,416	59,205,564
医業収益	602,709,000	364,970,689	60.6	301,429,119	63,541,570
入院収益	411,355,000	221,817,090	53.9	216,000,844	5,816,246
外来収益	137,286,000	75,803,941	55.2	67,080,969	8,722,972
その他医業収益	54,068,000	67,349,658	124.6	18,347,306	49,002,352
医業外収益	89,374,000	2,693,291	3.0	2,029,297	663,994
特別利益	5,000,000	0	0.0	5,000,000	△ 5,000,000
病院事業費用	760,071,000	304,909,962	40.1	284,027,738	20,882,224
医業費用	734,921,000	292,168,568	39.8	272,078,018	20,090,550
医業外費用	20,150,000	7,741,394	38.4	6,949,720	791,674
特別損失	5,000,000	5,000,000	100.0	5,000,000	0
		医業収支差引額	比率	医業収支差引額	増△減 (A)-(B)
医業収支		72,802,121	124.9	29,351,101	43,451,020

資本的収入及び支出

(単位：円、%)

科目	令和3年9月末			令和2年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
資本的収入	23,423,000	0	0.0	11,367,000	△ 11,367,000
建設改良費負担金	275,000	0	0.0	0	0
企業債償還元金負担金	23,148,000	0	0.0	11,367,000	△ 11,367,000
資本的支出	47,946,000	25,089,728	52.3	22,723,408	2,366,320
建設改良費	1,650,000	2,028,000	122.9	0	2,028,000
企業債償還金	46,296,000	23,061,728	49.8	22,723,408	338,320

収益的収支において、収入は予算現額697,083,000円に対して367,663,980円で、執行率は52.7%となり、支出は予算現額760,071,000円に対して304,909,962円で、執行率は40.1%となっている。上半期の医業収支（医業収益から医業費用を差し引いたもの）は72,802,121円となり、収支比率124.9%（前年度同期110.8%）で14.1ポイント増加している。三重大学医学部寄付金として特別損失5,000,000円を支出した。

また、資本的収支における収入は、予算現額23,423,000円に対して未執行である。また支出は予算現額47,946,000円に対して25,089,728円で、執行率は52.3%となっている。支出の建設改良費2,028,000円は感染症患者搬送用車いす等、新型コロナウイルス感染症に対応するための機器等を購入した。

玉城病院は、国民健康保険病院として地域医療の中心的役割を担い、町の施策の一環として、保健・医療・福祉・介護の連携と調整を図る観点から、町の保健福祉課の担当する地域共生室との連携、併設の介護老人保健施設、通所リハビリテーション、訪問看護、生活支援（訪問介護）、居宅介護支援事業所と共に『地域包括医療・ケア』を実施する体制を構築している。また、特定健康診査においても国保直診病院として各機関と連携して積極的に取り組んでいる。

#### 《事業等に関する主な意見》

地域医療の中心的役割を担う上で、更なる『地域包括医療』を図るため、5月より地域包括ケア入院医療管理料を算定する病床を16床から20床に増床し、退院後は、訪問診療でフォローするなど経営努力の姿が窺えた。

新型コロナウイルス感染症対応は、4月からワクチン接種に取り組み、本病院を中心に、町内医療保健従事者の一体的な取り組みにより、9月末現在、町民の2回目の接種率は、80%を超える結果となっている。

第6波の襲来に備え、引き続き感染対策に万全を図られたい。

(2) 玉城町水道事業会計

①職員構成

令和3年9月末日現在の上下水道課職員構成は、次のとおりで水道事業、下水道事業、農業集落排水事業を兼務している。

(単位：人)

区分	職員					会計年度任用職員		合計
	課長	課長補佐	係長	主任主事・主事	小計	一般	小計	
業務係	1	1		1	3	1	1	4
工務係			(1)	3	3 (1)			3 (1)
計	1	1	(1)	4	6 (1)	1	1	7 (1)

※課長は、業務係に含む。係長(1)は課長が兼務。

②運営状況及び監査の概要

令和3年9月末日現在における当事業会計の執行状況は次表のとおりである。

収益的収入及び支出

(単位：件・m<sup>3</sup>・円・%)

科目	令和3年9月末			令和2年9月末	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率	執行額 (B)	
給水件数(件)		6,222		6,155	67
有収水量 (m <sup>3</sup> )		992,193		1,016,369	△ 24,176
水道事業収益	331,282,000	149,284,506	45.1	140,409,168	8,875,338
営業収益	304,537,000	149,157,548	49.0	140,074,732	9,082,816
給水収益	302,192,000	148,618,888	49.2	139,634,311	8,984,577
受託工事収益	765,000	0	0.0	0	0
繰入金	500,000	0	0.0	0	0
その他営業収益	1,080,000	538,660	49.9	440,421	98,239
営業外収益	26,745,000	126,958	0.5	334,436	△ 207,478
水道事業費用	264,406,000	44,500,002	16.8	41,073,514	3,426,488
営業費用	247,095,000	41,091,930	16.6	37,539,104	3,552,826
営業外費用	7,220,000	3,401,061	47.1	3,534,410	△ 133,349
特別損失	91,000	7,011	7.7	0	7,011
予備費	10,000,000	0	0.0	0	0

資本的収入及び支出

(単位：円・%)

科目	令和3年9月末			令和2年9月末	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率	執行額 (B)	
資本的収入	241,648,000	89,284,414	36.9	4,802,518	84,481,896
企業債	235,500,000	85,500,000	36.3	0	85,500,000
分担金	5,598,000	3,784,414	67.6	4,802,518	△ 1,018,104
繰入金	550,000	0	0.0	0	0
資本的支出	370,670,000	198,015,149	53.4	100,061,118	97,954,031
建設改良費	319,133,000	174,327,612	54.6	76,880,820	97,446,792
固定資産購入費	3,899,000	0	0.0	1,527,887	△ 1,527,887
償還金	47,638,000	23,687,537	49.7	21,652,411	2,035,126

※明許繰越分を含む

予算の執行状況は、収益的収支における収入は、予算現額331,282,000円に対して149,284,506円（前年度同期140,409,168円 増減率6.3%増）で、執行率は45.1%となった。そのうち、営業収益は予算額304,537,000円に対し149,157,548円で、執行率は49.0%となっている。

支出は、予算現額264,406,000円に対して44,500,002円（前年度同期41,073,514円 増減率8.3%増）で、執行率は16.8%となっている。この執行率の低い要因は、減価償却費の支出行為が期末処理のためである。

資本的収支における収入は、予算現額241,648,000円に対して89,284,414円で、執行率は36.9%。支出は、予算現額370,670,000円に対し198,015,149円で、執行率は53.4%となっている。

給水収益については、給水件数は前年同期67件（1.01%）の増加となっているが、有収水量は前年度同期と比べ24,176m<sup>3</sup>（2.38%）の減少となっている。これは、主に有田小学校漏水事故が原因と考えられる。

建設改良費では、繰越事業である宮古地内の幹線配水管布設工事1区から3区を完了し、現年度事業においては、引き続き岩出配水池から宮古地内の幹線配水管布設工事4区から5区を施工している。また、配水管のループ化のため昼田地内配水管布設工事等を前年度から実施している。加えて、前年度完了した県道玉川小俣線の配水管撤去工事および岡村地内配水管更新工事における舗装復旧工事を実施した。

(3) 玉城町介護老人保健施設事業会計

①職員構成

介護老人保健施設（ケアハイツ玉城）の令和3年9月末日現在における職員構成は、次のとおりである。

(ア) 介護老人保健施設

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備考
管理者・医師	2 【2】				2 【2】	【 】は内数で玉城病院 または他部門で兼務
事務局長	1 【1】				1 【1】	
看護師長	1				1	
事務職員	2 【1】	2			4 【1】	
薬剤師	1 【1】				1 【1】	
支援相談・支援専門員	2	1			3	
理学療法士		1			1	
管理栄養士	1				1	
看護師	1	2			3	
准看護師	1	4			5	
介護員	6	9		3	18	
合計	18 【5】	19		3	40 【5】	

(イ) 通所リハビリテーション部門

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備考
通所責任者	1				1	理学療法士と兼務
支援相談・支援専門員	1				1	介護員と兼務
理学療法士	1				1	
看護師		1			1	
介護員		4	1		5	
合計	3	5	1		9	

(ウ) 訪問看護ステーション

(単位 人)

区分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備考
管理者	1				1	【 】は内数で兼務 看護師長
看護師		2			2	
作業療法士						
合計	1	2			3	

## (エ) 生活支援ステーション

(単位 人)

区 分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
管理者	1 【1】				1 【1】	【1】内数で兼務 事務局長
サービス提供責任者		1			1	
介護員		1		1	2	
合計	1 【1】	2		1	4 【1】	

## (オ) 居宅介護支援事業所

(単位 人)

区 分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
管理者	1				1	
介護支援専門員	1	2			3	
合計	2	2			4	

区 分	職員	嘱託職員	臨時職員	パート職員	計	備 考
総合計	25 【6】	30	1	4	60 【6】	

②運営状況及び監査の概要

令和3年9月末日現在における当事業会計の個々の事業別運営状況、執行状況は次表のとおりである。

(単位：円/人/%)

事業名・科目	令和3年9月末	令和2年9月末	対前年同期比
<b>営業収支</b>			
<b>介護老人保健施設事業</b>			
延べ施設利用者数	9,218	9,206	12
1日当り平均入所者数	50.4	50.3	0.1
収益的収入予算額	229,677,000	228,897,000	780,000
執行額	115,168,476	113,847,114	1,321,362
執行率	50.1	49.7	0.4
収益的支出予算額	271,958,000	268,816,000	3,142,000
執行額	101,448,936	101,258,376	190,560
執行率	37.3	37.7	△ 0.4
<b>通所リハビリ運営事業</b>			
延べ施設利用者数	2,490	2,612	△ 122
1日当り平均人数	15.9	16.6	△ 0.7
収益的収入予算額	59,960,000	59,366,000	594,000
執行額	28,480,815	28,012,917	467,898
執行率	47.5	47.2	0.3
収益的支出予算額	61,144,000	61,817,000	△ 673,000
執行額	25,488,258	25,975,270	△ 487,012
執行率	41.7	42.0	△ 0.3
<b>訪問看護ステーション運営事業</b>			
延べ施設利用者数	1,615	1,893	△ 278
1日当り平均人数	13.0	15.5	△ 2.5
収益的収入予算額	25,663,000	23,986,000	1,677,000
執行額	11,355,783	12,761,263	△ 1,405,480
執行率	44.2	53.2	△ 9.0
収益的支出予算額	16,501,000	17,572,000	△ 1,071,000
執行額	7,424,054	6,629,402	794,652
執行率	45.0	37.7	7.3
<b>訪問介護運営事業</b>			
延べ施設利用者数	1,223	1,245	△ 22
1日当り平均人数	9.9	10.1	△ 0.2
収益的収入予算額	12,563,000	12,365,000	198,000
執行額	6,048,110	5,904,290	143,820
執行率	48.1	47.8	0.3
収益的支出予算額	11,577,000	11,547,000	30,000
執行額	4,667,979	4,735,499	△ 67,520
執行率	40.3	41.0	△ 0.7
<b>居宅介護支援事業所運営事業</b>			
延べ施設利用者数	774	792	△ 18
収益的収入予算額	23,529,000	25,939,000	△ 2,410,000
執行額	11,083,620	11,316,410	△ 232,790
執行率	47.1	43.6	3.5
収益的支出予算額	18,253,000	23,671,000	△ 5,418,000
執行額	7,625,159	9,623,311	△ 1,998,152
執行率	41.8	40.7	1.1
<b>営業外収支 (特別利益含む)</b>			
	令和3年9月末	令和2年9月末	対前年同期比
営業外収益予算額	5,128,000	5,672,000	△ 544,000
執行額	2,074,019	5,656,675	△ 3,582,656
執行率	40.4	99.7	△ 59.3
営業外支出予算額	0	0	0
執行額	83,891	0	83,891
執行率	-	-	-
<b>合計</b>			
事業収益 予算額	356,520,000	356,225,000	295,000
執行額	174,210,823	177,498,669	△ 3,287,846
執行率	48.9	49.8	△ 1.0
事業費用 予算額	379,433,000	383,423,000	△ 3,990,000
執行額	146,738,277	148,221,858	△ 1,483,581
執行率	38.7	38.7	0.0

資本的収入及び支出

(単位：円、%)

科 目	令和3年9月末			令和2年9月末	増△減
	予算額	執行額 (A)	執行率	執行額 (B)	(A) - (B)
資本的収入	1,000	0	0.0	4,225,000	△ 4,225,000
他会計補助金	0.0	0.0	0.0	4,125,000	△ 4,125,000
寄附金	1,000	0	0	100,000	△ 100,000
資本的支出	—	—	—	0	—
建設改良費	—	—	—	0	—

全事業の予算の執行状況は、収益的収支において、収入は、予算現額356,520,000円に対して174,210,823円で、執行率は48.9%となった。また、支出は、予算現額379,433,000円に対して146,738,277円で、その執行率は38.7%となっている。

今年度の資本的収支予算の執行については予定にない。

事業の運営については、利用者の家庭復帰を目標にサービスの提供に努めている。

施設の入所者数は1日平均50.4人、利用率は98.8%（前年度同期96.6%）となっている。

10月から訪問介護は土曜日にも営業することとしている。利用者の拡大を行い、より一層の経営の安定化に努められたい。

#### (4) 玉城町下水道事業会計

##### ① 上下水道課職員構成表 (P26 参照)

##### ② 運営状況及び監査の概要

令和3年9月末日現在における当事業会計の執行状況は次表のとおりである。

##### 収益的収入及び支出

(単位：件・円・%)

科目	令和3年9月末			令和2年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
下水道使用件数 (件)		4,133		4,021	112
下水道事業収益	508,178,000	202,819,228	39.9	166,877,726	35,941,502
営業収益	134,641,000	67,425,657	50.1	66,864,826	560,831
下水道使用料	134,275,000	67,383,657	50.2	66,822,826	560,831
その他営業収益	366,000	42,000	11.5	42,000	0
営業外収益	318,151,000	80,007,400	25.1	100,012,900	△ 20,005,500
特別利益	55,386,000	55,386,171	100.0	-	-
下水道事業費用	508,178,000	96,101,993	18.9	87,786,794	8,315,199
営業費用	426,176,000	54,639,885	12.8	44,248,226	10,391,659
営業外費用	81,952,000	41,462,108	50.6	43,538,568	△ 2,076,460
特別損失	50,000	0	0.0	0	0

##### 資本的収入及び支出

(単位：円・%)

科目	令和3年9月末			令和2年9月末 執行額 (B)	増△減 (A) - (B)
	予算額	執行額 (A)	執行率		
資本的収入	382,756,000	53,171,849	13.9	4,341,209	48,830,640
企業債	174,100,000	0	0.0	0	0
補助金	202,523,000	50,000,000	24.7	0	50,000,000
負担金	6,133,000	3,171,849	51.7	4,341,209	△ 1,169,360
資本的支出	515,936,000	162,709,211	31.5	143,868,132	18,841,079
建設改良費	255,476,000	33,066,136	12.9	20,627,014	12,439,122
償還金	260,460,000	129,643,075	49.8	123,241,118	6,401,957

※明許繰越分を含む

予算の執行状況は、収益的収支における収入は、予算現額508,178,000円に対して202,819,228円で、39.9%の執行率となっている。執行率の低い主な要因は、一般会計補助金残額の入入れを年度後半に予定しているためであり、併せて長期前受金戻入の執行が期末処理となるためである。支出は予算現額508,178,000円に対して96,101,993円で、18.9%の執行率となっている。執行率の低い要因は、減価償却費が期末処理のためである。また、特別利益55,386,171円は流域下水道の公営企業への移行に伴い、過年度負担金の清算による収益ある。

資本的収支における収入は、予算現額382,756,000円に対し53,171,849円で、13.9%と低い執行率になっているが、これは収入予定の企業債及び国庫補助金等の収入額の未確定によるものである。

下水道使用件数は、前年同期より112件（2.79%）増加して4,133件となり、これに伴い汚水量累計は638,377m<sup>3</sup>で前年同期（635,972m<sup>3</sup>）より2,405m<sup>3</sup>（0.38%）の増加となった。

建設改良費では、繰越事業で新たに整備区域として拡大変更した蚊野茶屋及び妙法寺地内（エバーグリーン）の測量設計業務を履行中である。

また、使用料改定については、パブリックコメントを実施し、9月定例会で承認された。令和4年4月改定に向け丁寧な住民周知に努められたい。